



二俣川小だより

6月号

横浜市立二俣川小学校

令和4年5月25日



二小運動会2022、一人ひとりがめあてをもって

校長 泉 太郎

5月下旬となり、天気予報では各地の梅雨入りの話題が取り上げられることが多くなりました。すでに沖縄地方や奄美地方では梅雨入りをし、この関東地方では6月4日頃と予報されています。今週末28日土曜日に開催を予定している「二小運動会」。教職員は当日に向け天気予報を気にする毎日です。私がこの学校だよりを作成しながら見ている天気予報では、前日に雨マークがついているものの、運動会当日は晴れと予報されています。無事開催できることを願うばかりです(できれば準備をする前日の雨マークも消えてほしい)。

6年生・5年生の廊下には、今年の運動会にかける一人ひとりのめあてが掲示されています。特に6年生は小学校生活最後の運動会、最高学年として迎える運動会に対する一人ひとりの思いが記されています。運動会実行委員長の若杉さんは、運動会を成功させるために「係活動は現実的に、演技・競技は一生懸命に、なかよし活動は自分から」と短い言葉で思いを表しています。5年生の中には「先生を泣かせる飛翔にする」というものもありました。それらを読むだけでも、今年もよい運動会になりそうだという期待が高まります。



運動会を盛り上げます!

運動会実行委員長と赤・青・黄の応援団長

昨年も書きましたが、運動会は運動が好きな子どもや得意な子どもだけが活躍したり、達成感や充実感を得られたりする行事ではありません。はじめはうまく踊れなかった演技が少しずつできるようになったり、友達と励ましあいながら練習に取り組んだり、結果に関係なく全力で運動に取り組んだりすることでも達成感や充実感を得ることができます。演技・競技だけでなく、応援団や係活動も運動会を盛り上げ支える大切な活動です。子どもたちには、朝会や運動会の全体練習の際に、一人ひとりが、「〇〇をがんばりたい」「〇〇に一生懸命取り組みたい」というめあてをもちましようと話をしました。ぜひ保護者の皆様には、運動会前にお子さんのめあてを聞いていただき、当日のお子さんの運動会に取り組む姿をみていただきたいと思います。そして、運動会前には励ましの声を、運動会が終わった際には賞賛の声をかけていただければ幸いです。私たち教職員も子どもたち一人ひとりが力を発揮できるよう、運動会当日まで指導を続けます。

新型コロナウイルスの感染状況が少しずつ改善され、学校としてもお子さんの姿をより多くの保護者の方に参観していただきたく、今年度は各家庭2名まで参観可能とし、入替の制限もなくなりました。マスクを着用していただき、大きな声を出しての応援はご遠慮いただくなど、まだまだ感染症拡大防止にはご協力いただきますが、ぜひそれぞれの思いをもって運動会に取り組むお子さんの姿をご覧いただければと思います。なお、演技・競技のプログラムは中学年→低学年→高学年と進んでいきます。会場はすべて立見席となっています。演技・競技をしている当該学年の保護者の方がよい場所で参観できるよう、お互いに譲り合っの参観にご協力ください。よろしく願いいたします。今年もPTA本部役員の皆様に当日の運営をサポートしていただきます。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。

